

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成17年2月24日(2005.2.24)

【公表番号】特表2004-508066(P2004-508066A)

【公表日】平成16年3月18日(2004.3.18)

【年通号数】公開・登録公報2004-011

【出願番号】特願2002-527274(P2002-527274)

【国際特許分類第7版】

C 1 2 N 15/09

A 6 1 K 38/48

A 6 1 P 7/02

C 1 2 N 5/10

C 1 2 P 21/02

【F I】

C 1 2 N 15/00 A

A 6 1 P 7/02

C 1 2 P 21/02 C

C 1 2 N 5/00 Z N A B

A 6 1 K 37/547

【手続補正書】

【提出日】平成15年3月17日(2003.3.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

． 一種の人体の突然変異型のヒト組織型プラスミノゲン活性剤を表現する細胞株であつて、寄託番号が C C T C C C 2 0 0 0 0 6 である細胞株。

【請求項2】

以下のステップを含む、突然変異型のヒト組織型プラスミノゲン活性剤(TNK-TPA)を発現する細胞株を構築する方法、

(1) ヒトのD、G組の染色体の短腕で重要な生理機能のない相関遺伝子DNAの配列、或いは該DNA配列と相同性のあるDNA配列を目的遺伝子のリーディング配列として、一般の方法で特異性のある遺伝子ベクターを構築する。

(2) 一般的方法で目的遺伝子TNK-TPAを上記のベクターに導入して、ベクター-TNK-TPAの組み換え体を得る。

(3) 上記のベクター-TNK-TPA組み換え体を利用し、TNK-TPAの目的遺伝子を宿主細胞のD、G組染色体の核仁組織領域のかぎを握る遺伝子座に導入し、選別して細胞株を取得する。

【請求項3】

ベクターが配列表1に表されたDNA配列であることを特徴とする請求項2に記載の突然変異型のヒト組織型プラスミノゲン活性剤の細胞株を構築する方法。

【請求項4】

宿主細胞がHT1080であることを特徴とする請求項2又は3に記載の突然変異型のヒト組織型プラスミノゲン活性剤の細胞株を構築する方法。

【請求項5】

突然変異型のヒト組織型プラスミノゲン活性剤を調剤する方法が請求項2、3又は4に記載の細胞株を工程細胞株として発現し、TNK-TPAタンパクを調剤することを特徴とする組織型プラスミノゲン活性剤を調剤する方法。

【請求項6】

組み換えベクターTNK-TPAを含む細菌株の寄託番号がCCTCCM200032であることを特徴とする細菌細胞株。